

災害メモリアルアクションKOBЕ

兵庫県立舞子高等学校

目的：災害時、その人にとってベストな選択をとって後悔しないしてほしい

インプットについて

今回私たちはインプットとして、
ヒアリング調査を実施しました。

- ・ 11月4日南あわじ市防災訓練
防災訓練に参加していた地域の方々に、災害に関する質問6つのアンケートを行いました。回答方法はシールの貼付です。
- ・ 11月7日渚中学校聞き取り調査
渚中学校の校長先生に阪神・淡路大震災の経験や、現在学校で行っている活動についてお話ししていただきました。
- ・ 11月11日垂水地区街頭調査
11月4日同様の形式で、地域と年齢層を変えて聞くために垂水駅前で聞き取り調査を行いました。



兵庫県立舞子高等学校の紹介

昨年度に引き続き、今年度も各学年の環境防災科の生徒9名が参加させていただいています。
来たる南海トラフ巨大地震に備え、一人一人が生き延びるためにはどうすればいいのかを考え、活動してきました。

アウトプットについて

西淡中学校

全校生徒対象

- ・ 学校紹介
- ・ 南海トラフ巨大地震について
(予測・対応・対策)
- ・ クイズ (A or B)
- ・ 質疑応答

広田小学校

～片方のクラス～

- ・ 学校紹介
- ・ 防災紙芝居
- ・ ○×クイズ

～もう片方のクラス～

- ・ 海溝型地震の実験
- ・ 新聞スリッパ

反省

インプット

- ・ もっと踏み込んだ内容を聞きたかった
- ・ 質問の用意が不十分だった
- ・ 人を選んで質問してしまった
- ・ アンケートの項目が多かった

アウトプット

- ・ 防災知識がある相手にする内容ではなかった
- ・ 時間配分ができなかった
- ・ 間違ったことを教えてしまいそうになった

全体

- ・ ミーティングが少なかった
- ・ 参加率が低かった
- ・ 効率よく作業できなかった
- ・ チームとして機能してなかった
- ・ 発表に対する準備ができなかった